

【調査実施の概要】

1. 調査目的

各大学(含む短期大学、高等専門学校)のボランティア情報の収集・提供に関する実態を把握することで、「学生のボランティア活動の支援」や「大学等間の連携の強化」などを図るとともに、各種情報の収集・提供や交換が可能な環境の整備を図るための参考資料とする。

また同様の調査を実施した平成13年度調査と比較することで、各大学における学生ボランティア活動支援の状況の変化を把握する。

2. 調査対象母集団

全国1,247校(大学・短期大学・高等専門学校)

(参考 平成13年11月調査対象時1,240校)

3. 調査方法

各大学(含む短期大学・高等専門学校)に郵送で質問票を送付し、回答票をFAXで回収した。

4. 調査時期

平成16年10月

5. 回収結果

860校(含む短期大学・高等専門学校)

(参考 平成13年11月調査対象時814校)

6. 調査組織

本調査は旧内外学生センターにおいて平成13年度に、文部省(現 文部科学省)から委託を受け調査研究した事業であり、平成16年度から日本学生支援機構において実施する。

調査するにあたって、日本学生支援機構内に「大学等におけるボランティア情報の収集・提供の体制等に関する調査」のための企画実行委員を設置した(「学生ボランティア活動支援・促進のための連絡協議の集い」と兼務)。

調査の内容・方法の企画、調査結果の分析等については下記の委員よりご指導・ご助言、ご協力をいただいた。

《「大学等におけるボランティア情報の収集・提供の体制等に関する調査」企画実行委員会》

興梠 寛	(社福)世田谷ボランティア協会 理事長
栗田 充治	亜細亜大学国際関係学部 教授
平野 吉直	信州大学教育学部 教授
大島 隆代	明治学院大学ボランティアセンター コーディネーター